

2020 年 8 月 28 日

史上初「ファーストロジック杯全国オール学生オンライン将棋大会」が開催されました

不動産投資サイト「楽待」(<https://www.rakumachi.jp>)を運営する株式会社ファーストロジック（東京都千代田区、東証一部上場、証券コード：6037）が協賛する「ファーストロジック杯全国オール学生オンライン将棋大会」が、2020 年 8 月 21 日から 23 日にわたって開催されました。本大会は公益社団法人日本将棋連盟が主催し、ファーストロジックの協賛は 7 回目となります。今回は新型コロナウイルス感染防止のため、オール学生大会史上初の「オンライン」開催となりました。

■開催概況

日本全国の小学生から大学院生まで 268 人の応募があり、抽選で選ばれた 126 人が参加。インターネット対局サイト「将棋倶楽部 24」を使い、トーナメント形式で対局を行いました。準決勝はいずれも「高校生」と「大学生」の対決となりましたが、ともに高校生が大学生を下し、決勝戦は近藤圭さん（早稲田大学本庄高等学院 3 年）と楠本一斗さん（県立和歌山北高校 2 年）の高校生対決となりました。

決勝戦の様子は、日本将棋連盟の YouTube チャンネルで生配信され、森内俊之九段と北尾まどか女流二段が大盤解説を行いました。最大同時視聴者数は 1150 人を記録し、多くの将棋ファンが見守る中、白熱した戦いが繰り広げられました。



熱戦の結果、176 手で楠本一斗さん（県立和歌山北高校 2 年）の優勝となりました。

また、大会最終日にはオンラインでの指導対局も行われ、大平武洋六段、金沢孝史五段、佐藤慎一五段、長谷部浩平四段、宮宗紫野女流二段、カロリーナ女流 1 級が画面を通じて学生たちと対局しました。

【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、利用者数・物件数・使いやすさ No.1 (※) の不動産投資サイトです。全国4400社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談や失敗談などを無料で発信。YouTube「楽待チャンネル」はチャンネル登録者数約13.8万人、総再生回数は約2684万回にのぼります。(2020年8月時点)

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン上で会話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。これらのコンテンツは、iOS・Androidの楽待公式アプリからもご利用いただけます。

今後も「公正な不動産投資市場の構築」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証1部（証券コード：6037）

本社：東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー33階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資サイト「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当：尾藤（びとう）

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6706-4730

E-mail：rakumachi@firstlogic.co.jp

※『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2019年6月）、

『利用者数 No.1』：自社調べ（2019年4月）、

『物件数 No.1』：自社調べ（2019年6月）